

じどうしつだより No. 63 (2008. 4発行)

読んでみませんか 児童室がえらんだえほん

本の情報	内容
<p>「おばあちゃんのきおく」</p> <p>MEM・フォックス文 ジュリー・ビバス絵 講談社 2007.11</p> <p>1109306507</p>	<p>あるところに、ウィルフリッド・ゴードン・マクドナルド・パートリッジという小さな男の子がいた。となりのおとしよりが住んでいるホームの自分と同じ4つの名前を持つナンシー・アリソン・テラコート・クーパーおばあちゃんが大好き。おばあちゃんのきおくがみつからなくなったと聞いたウィルぼうやがおばあちゃんのためにしたことは…。</p>
<p>「こやたちのひとりごと」</p> <p>谷川俊太郎文 中里和人写真 ビリケン出版 2007.10</p> <p>1109326063</p>	<p>「ぼくをたててくれたひとは えらくないえらくないから すきなんだ」普段なにげなく見ているさまざまなこやたちが、詩人谷川俊太郎の言葉によってまるで命をもっているかのように感じられる美しい写真絵本。</p>
<p>「しちにんのとうぞく」</p> <p>よこたみのる作 理論社 2007.10</p> <p>1109278117</p>	<p>むかしむかし、まだ、せかいじゅうにおうさまがたくさんいたころ、小さな国にハートの大好きな、鼻ののびるおうさまがいた。昼寝からさめるとおうさまの鼻にはチョウチョが止まっていて、「あなたをまっているひとがいますよ」と言われる。さて、おうさまは…？はなののびるおうさまシリーズ。</p>
<p>「しにがみと木の実」</p> <p>エリック・マッダーン再話 ポール・ヘス絵 アールアイシー出版 2007.11</p> <p>1109306614</p>	<p>むかしジャックという少年が母親とうみべの家に住んでいた。ある日、母親のぐあいが悪くなった。ジャックははまべで出会った、しにがみをハシバミの実にとじこめた。おかげで、母親は元気になったが、困った事がおきる…。スコットランドの伝承がもとになったお話。</p>
<p>「だいすきなもの」</p> <p>公文健太郎写真 借成社 2007.10</p> <p>1109283850</p>	<p>ヒマラヤ山脈のふもとの小さな国ネパールの首都カトマンズの東30km、チャウコットという小さな村がある。村の子どもたちにだいすきなものを聞いた写真絵本。素敵な答えと子どもたちの明るい笑顔がすばらしい一冊。</p>
<p>「まあ、なんてこと！」</p> <p>デイビッド・スモール作 平凡社 2008.1</p> <p>1109332884</p>	<p>木よう日、イモジェンが目をさましたら、なんと、あたまの上にツノがはえていた。洋服をきるのもたいへん。あさごはんを食べにいかうとしたらひっかかっちゃた。ママはびっくりしてたおれてしまうし、校長先生もどうすることもできない。イモジェンのツノはどうなるの？</p>